

考えよう！荒川氾濫に備えて「わが家の避難計画」

荒川氾濫の恐れがあるとき、いつ、どこに、避難しますか？

最も推奨

遠くの高台へ避難 安全な場所に住む親戚・知人宅に避難する「縁故避難」や、民間のホテル等を利用した避難などの分散避難



早めに北区外の遠くの高台に避難するようお願いします。



刊行物登録番号：7-2-135

次に推奨

区内の高台にある「高台水害対応避難場所」に避難

震災(地震)時の避難(場)所とは異なります

荒川氾濫のおそれがある時は、区内低地部の学校や施設は避難(場)所として開設しません。 平時から、大規模水害時の避難場所・避難経路の確認をしてください。

北区水害ハザードマップ解説動画

北区水害ハザードマップ動画



北区では令和4年9月に「東京都北区水害ハザードマップ」を解説する動画を作成しました。

基礎知識編では、水害に関する基本的な知識とハザードマップの見方を、

実践編では、避難行動にハザードマップをどのように活用するかを解説しています。



お問い合わせ
東京都北区 危機管理室防災・危機管理課
電話番号 03 (3908) 8184
刊行物登録番号：7-2-136

荒川が氾濫すると 志茂地区の皆さまへ

最大約1カ月、孤立する可能性があります



水害からも、生活環境の悪化からも、いのちを守るために
早めに「高台への避難」を

1958年狩野川台風経験者が語る

— 高台避難の重要性 —

志茂地区では過去に何度も浸水被害を経験してきました。

狩野川台風の際、強烈な風雨に襲われ、自宅周辺では床上まで浸水する被害に遭いました。しかし、我が家は浮間・志茂に特有の地面より高く盛土した敷地(水塚(みづか))の上に建てた家だったので、かろうじて難を逃れました。

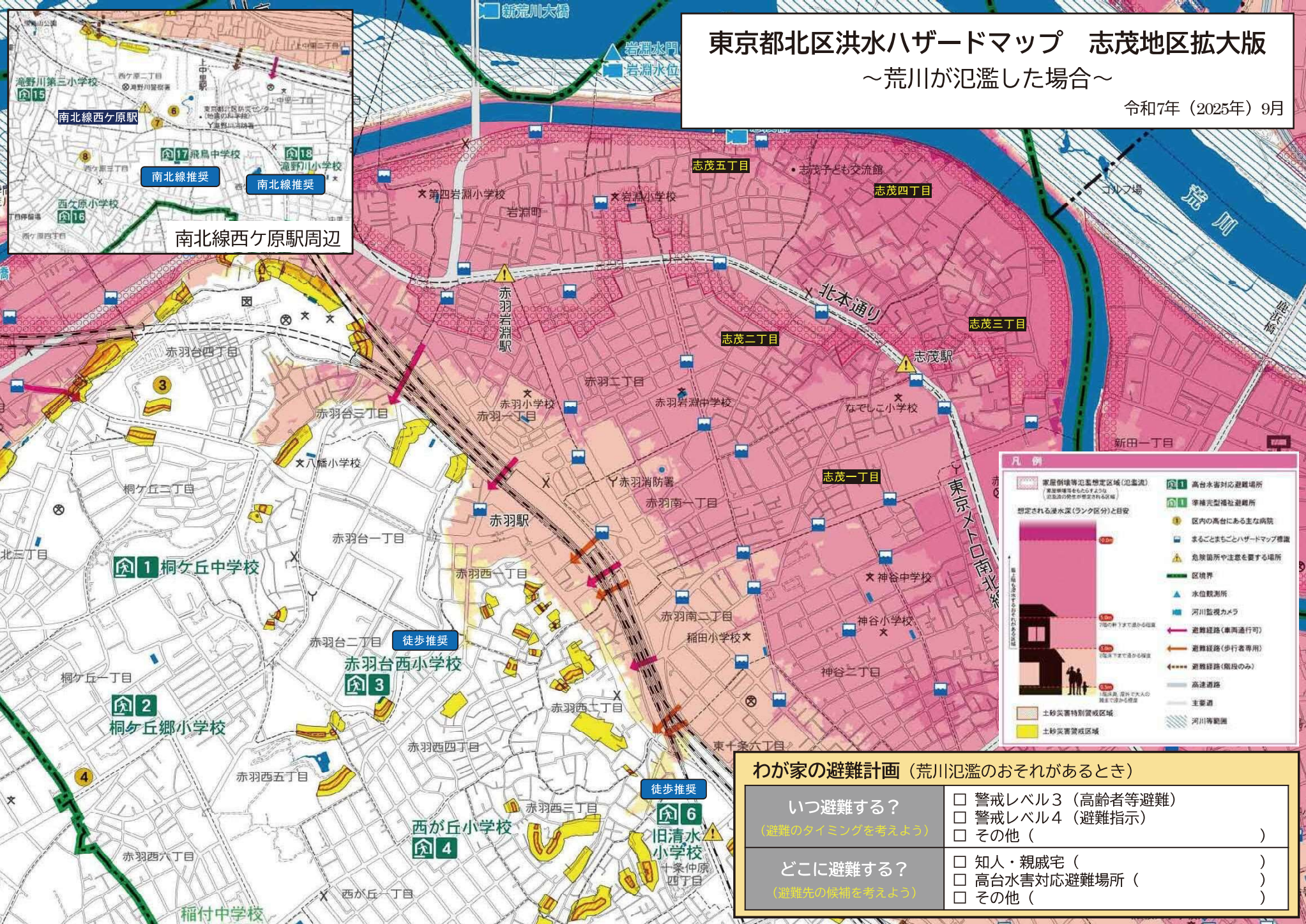
周辺被害を目の当たりにして学んだ教訓は「洪水から身を守るにはいち早く高台へ避難すること」です。

志茂二丁目町会会長 藤田 正道
写真：国鉄王子駅付近の惨状(手川文夫氏撮影)



東京都北区洪水ハザードマップ 志茂地区拡大版 ～荒川が氾濫した場合～

令和7年（2025年）9月



凡例

- 家屋等浸水想定区域(氾濫流) (家屋浸水想定区域の目安は、氾濫の発生が想定される区域)
- 想定される浸水深(ランク区分)と目安
- 1.0m以上、2.0m未満の浸水
- 2.0m以上、3.0m未満の浸水
- 3.0m以上、4.0m未満の浸水
- 4.0m以上の浸水
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 高台水害対応避難場所
- 準備完了型福祉避難所
- 区内の高台にある主な病院
- まるごとまちごとハザードマップ標識
- 危険箇所や注意を要する場所
- 区境界
- 水位観測所
- 河川監視カメラ
- 避難経路(車両通行可)
- 避難経路(歩行者専用)
- 避難経路(階段のみ)
- 高速道路
- 主要道
- 河川等範囲

わが家の避難計画 (荒川氾濫のおそれがあるとき)

いつ避難する? (避難のタイミングを考えよう)	<input type="checkbox"/> 警戒レベル3 (高齢者等避難) <input type="checkbox"/> 警戒レベル4 (避難指示) <input type="checkbox"/> その他 ()
どこに避難する? (避難先の候補を考えよう)	<input type="checkbox"/> 知人・親戚宅 () <input type="checkbox"/> 高台水害対応避難場所 () <input type="checkbox"/> その他 ()